

**温対法における特定排出者の  
都市ガスの使用に伴う二酸化炭素排出量の  
算定等に用いられる排出係数について  
(令和〇〇年度実績)**

令和 年 月 日

会社名

$$\text{基礎排出係数} = \frac{\text{基礎二酸化炭素排出量}}{\text{販売ガス量}} \quad (\text{t-CO}_2/1,000\text{m}^3)$$

$$\text{(販売ガス量 - 供給バイオガス量)} \times \text{省令の排出係数} = \text{基礎二酸化炭素排出量}$$

$$\text{省令の排出係数} = \quad (\text{t-CO}_2/1,000\text{m}^3)$$

省令の排出係数の代わりに、当該事業者が供給している都市ガスの標準環境状態における単位発熱量に炭素排出係数(0.0140 (tC/GJ))及び44/12を乗じた係数を用いることも可能

$$\text{調整後排出係数} = \frac{\text{基礎二酸化炭素排出量} + \text{託送負担バイオガスの調達による調整二酸化炭素排出量} - \text{国内認証排出削減量調整無効化量} - \text{海外認証排出削減量調整無効化量}}{\text{販売ガス量}} \quad (\text{t-CO}_2/1,000\text{m}^3)$$

販売ガス量 (m <sup>3</sup> )	託送負担バイオガス量 (m <sup>3</sup> )	供給バイオガス量 (m <sup>3</sup> )	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	二酸化炭素排出係数 (t-CO <sub>2</sub> /1,000m <sup>3</sup> )
	0	0	(基礎二酸化炭素排出量)	(基礎排出係数)
			(調整後二酸化炭素排出量)	(調整後排出係数)

**[前年度報告との比較・分析]**

販売ガス量 (m <sup>3</sup> )	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	二酸化炭素排出係数 (t-CO <sub>2</sub> /1,000m <sup>3</sup> )	差異分析
	(基礎二酸化炭素排出量)	(基礎排出係数)	
	(調整後二酸化炭素排出量)	(調整後排出係数)	

自ら排出量調整無効化した国内認証排出削減量の内訳  
(令和〇〇年度実績)

会社名

	削減量の種別	排出量調整 無効化量 (t-CO2)	特定番号	排出量調整 無効化日
1				
2				
.				
.				
.				
.				
.				
合計		0		

※ 本表に記載した全ての国内認証排出削減量について、当該ガス事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

※ 本表に記載した全ての国内認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

《表2》

自らの代わりに他者が排出量調整無効化した国内認証排出削減量の内訳  
(令和〇〇年度実績)

会社名

	代理償却者 <sup>注)</sup>	削減量の種別	排出量調整 無効化量 (t-CO <sub>2</sub> )	特定番号	排出量調整 無効化日
1					
2					
.					
.					
.					
.					
.					
合計			0		

注)代理償却をおこなった他の者は、事業者別にまとめて記載すること

- ※ 本表に記載した全ての国内認証排出削減量について、当該ガス事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。
- ※ 本表に記載した全ての国内認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

《表3》

自ら排出量調整無効化した海外認証排出削減量の内訳  
(令和〇〇年度実績)

会社名

	削減量の種別	排出量調整 無効化量 (t-CO2)	識別番号	排出量調整 無効化日
1				
2				
.				
.				
.				
.				
.				
合計		0		

※ 本表に記載した全ての海外認証排出削減量について、当該ガス事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。

※ 本表に記載した全ての海外認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

《表4》

自らの代わりに他者が排出量調整無効化した海外認証排出削減量の内訳  
(令和〇〇年度実績)

会社名

	代理償却者 <sup>注)</sup>	削減量の種別	排出量調整 無効化量 (t-CO <sub>2</sub> )	識別番号	排出量調整 無効化日
1					
2					
.					
.					
.					
.					
.					
合計			0		

注)代理償却をおこなった他の者は、事業者別にまとめて記載すること

- ※ 本表に記載した全ての海外認証排出削減量について、当該ガス事業者が排出量調整無効化を行ったことを確認できる書類を添付すること。
- ※ 本表に記載した全ての海外認証排出削減量については、特定排出者(自社を含む)が温対法第26条に基づき国に報告する調整後温室効果ガス排出量の算定に用いることはできない。

託送負担バイオガスの調達による調整二酸化炭素排出量の算出の内訳  
(令和〇〇年度実績)

会社名

① 託送負担バイオガスの調達による調整二酸化炭素排出量の算出  
以下の式で求める。

託送負担バイオガスの調達による調整二酸化炭素排出量 = (自社が調達した託送負担バイオガス量 - 託送分配バイオガス量) × 省令の排出係数

当該ガス事業者の託送分配バイオガス量は、以下の式により算出するものとする。

(1) バイオガスが注入された導管事業者から託送供給を受ける小売事業者

① 託送負担バイオガス量に、バイオガスが注入された導管事業者の小売託送量を乗じ、当該導管事業者の小売託送量及び当該導管事業者の連結先導管事業者全体の連結託送量の和で除して、「バイオガスが注入された導管事業者に配分される託送負担バイオガス量」を算出する。

② ①で算出した「バイオガスが注入された導管事業者に配分される託送負担バイオガス量」に、バイオガスが注入された導管事業者により託送される当該小売事業者の販売ガス量を乗じ、当該導管事業者の小売託送量で除して算出する。

(2) バイオガスが注入された導管事業者の連結先導管事業者から託送供給を受ける小売事業者

① 託送負担バイオガス量に、バイオガスが注入された導管事業者の一の連結先導管事業者の受けた連結託送量を乗じ、当該導管事業者の小売託送量及び当該導管事業者の連結先導管事業者全体の連結託送量の和で除して、「バイオガスが注入された導管事業者の連結先導管事業者に配分される託送負担バイオガス量」を算出する。

② ①で算出した「バイオガスが注入された導管事業者の連結先導管事業者に配分される託送負担バイオガス量」に、連結先導管事業者により託送される当該小売事業者の販売ガス量を乗じ、連結先導管事業者の小売託送量で除して算出する。

※ 託送負担バイオガス量とは、一般ガス導管事業者からバイオガス調達費の支出を受けたバイオガス量。

<報告の例> 自社が調達した託送負担バイオガス量を注入した導管事業者から供給を受ける小売事業者の場合  
※ バイオガス供給を受ける形態により、算出に必要な事項を記載し提出するものとする。

自社が調達した 託送負担バイオガス量 (m3)	託送負担バイオガス量 (m3)	バイオガスが注入された導管事業者により託送される 自社の販売ガス量 (m3)	バイオガスが注入された導管事業者の小売託送量 (m3)	バイオガスが注入された導管事業者の連結先導管事業者全体の連結託送量 (m3)	バイオガスが注入された導管事業者に配分される託送負担バイオガス量 (m3)	託送負担バイオガスの 調達による調整二酸化炭素排出量 (t-CO2)
0		0			0	0.000

「供給バイオガス量」にかかる卸売買の内訳  
(令和〇〇年度実績)

※ただし、供給バイオガスのうち託送負担バイオガス係るものについては表5の3に記載のこと

会社名

①自社で費用を負担したバイオガス量 + ②卸調達量 - ③卸販売量 = 供給バイオガス量(託送負担バイオガス量は除く)  
(→表5に記載)

① 供給バイオガス量(バイオガス調達費対象外)

	バイオガス量 (m3)
小計	

② ガス事業者<sup>注)</sup>からの卸調達量の内訳

注)当該年度において卸供給実績があるものの小売供給実績がないガス事業者も含む

小計	0

③ 上記①および②のうちガス事業者<sup>注)</sup>への卸販売量の内訳

注)当該年度において卸供給実績があるものの小売供給実績がないガス事業者も含む

事業者の名称	バイオガス量 (m3)
小計	0

<計算結果>

「供給バイオガス量(バイオガス調達費対象外)」(①+②-③)

	供給バイオガス量 (m3)
小計	0

「自社が調達した託送負担バイオガス量」にかかる卸売買の内訳  
(令和〇〇年度実績)

会社名

①託送負担バイオガス量(バイオガス調達費対象) + ②卸調達量 - ③卸販売量 = 自社が調達した託送負担バイオガス量 (→表5に記載)
---

① 託送負担バイオガス量(バイオガス調達費対象)

	託送負担バイオガス量 (m3)
小計	

② ガス事業者<sup>注)</sup>からの卸調達量の内訳

注) 当該年度において卸供給実績があるものの小売供給実績がないガス事業者も含む

小計	0

③ 上記①および②のうちガス事業者<sup>注)</sup>への卸販売量の内訳

注) 当該年度において卸供給実績があるものの小売供給実績がないガス事業者も含む

事業者の名称	託送負担バイオガス量 (m3)
小計	0

<計算結果>

表5に記載するべき「自社が調達した託送負担バイオガス量」(①+②-③)

	託送負担バイオガス量 (m3)
小計	0



**温対法における特定排出者の  
都市ガスの使用に伴う二酸化炭素排出量の  
算定等に用いられる排出係数について  
(令和〇〇年度実績、メニュー別)**

令和 年 月 日

会社名

【事業者別】(再掲)

販売ガス量 (m <sup>3</sup> )	託送負担バイオガス量 (m <sup>3</sup> )	供給バイオガス量 (m <sup>3</sup> )	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	二酸化炭素排出係数 (t-CO <sub>2</sub> /1,000m <sup>3</sup> )
	0	0	(基礎二酸化炭素排出量)	(基礎排出係数)
			(調整後二酸化炭素排出量)	(調整後排出係数)

【メニュー別】

販売ガス量 (m <sup>3</sup> )	託送負担バイオガスの調達による調整後二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	国内及び海外認証 排出削減量の量 (t-CO <sub>2</sub> )	調整後二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	調整後排出係数 (t-CO <sub>2</sub> /1,000m <sup>3</sup> )
A		0.000		
B		0.000		
C		0.000		
(参考) 合計	0	0.000	0.000	

排出量調整無効化等した国内及び海外認証排出削減量等  
(令和〇〇年度実績、メニュー別)

会社名

◎表1・自ら排出量調整無効化した国内認証排出削減量の内訳

	排出量調整無効化量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	メニューA	メニューB	メニューC
小計	0		0

◎表2・自らの代わりに他の者が排出量調整無効化した国内認証排出削減量の内訳

	排出量調整無効化量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	メニューA	メニューB	メニューC
小計	0		0

◎表3・自ら排出量調整無効化した海外認証排出削減量の内訳

	排出量調整無効化量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	メニューA	メニューB	メニューC
小計	0		0

◎表4・自らの代わりに他の者が排出量調整無効化した海外認証排出削減量の内訳

	排出量調整無効化量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	メニューA	メニューB	メニューC
小計	0		0

◎表1から表4までの合計

	排出量調整無効化量 (t-CO <sub>2</sub> )		
	メニューA	メニューB	メニューC
小計	0	0	0

メニューごとの託送負担バイオガスの調達による調整後二酸化炭素排出量の算定  
(令和〇〇年度実績)

会社名

①(事業者別)託送負担バイオガスの調達に係る二酸化炭素排出量(標準的調達量、実際の調達量)の算定  
以下の式で求める。

託送分配バイオガス量に係る二酸化炭素排出量	=	託送分配バイオガス量	×	省令の排出係数
自社が調達した託送負担バイオガス量に係る二酸化炭素排出量	=	自社が調達した託送負担バイオガス量	×	省令の排出係数

託送分配バイオガス量(上段) 自社が調達した託送負担バイオガス量(下段)(m3)	省令の排出係数 (t-CO2/1,000m3)	託送分配バイオガス量に係る二酸化炭素排出量(上段) 自社が調達した託送負担バイオガス量に係る二酸化炭素排出量(下段) (t-CO2)
0		
0		

②メニュー別二酸化炭素排出量(託送負担バイオガスを含む)を算定  
以下の式にて求める。

メニュー別二酸化炭素排出量 (託送負担バイオガスを含む)	=	メニュー別基礎二酸化炭素排出量	+	託送負担バイオガスの調達にかかる二酸化炭素排出量
---------------------------------	---	-----------------	---	--------------------------

	自社の販売ガス量(m3)	託送負担バイオガス量(m3)	供給バイオガス量(m3)	基礎二酸化炭素排出量(t-CO2)	自社が調達した託送負担バイオガス量に係る二酸化炭素排出量(t-CO2)	二酸化炭素排出量(託送負担バイオガス分を含む)(t-CO2)
メニューA				0.000		
メニューB				0.000		
メニューC				0.000		
合計	0	0	0	0.000		0.000

③メニュー別託送負担バイオガスの調達による調整後二酸化炭素排出量を算定  
以下の式にて求める。

メニュー別託送負担バイオガスの調達による調整後二酸化炭素排出量	=	メニュー別二酸化炭素排出量(託送負担バイオガス分を含む)	-	託送分配バイオガスに係る二酸化炭素排出量
---------------------------------	---	------------------------------	---	----------------------

	自社の販売ガス量(m3)	二酸化炭素排出量(託送負担バイオガス分を含む)(t-CO2)	託送分配バイオガスに係る二酸化炭素排出量(t-CO2)	託送負担バイオガスの調達による調整後二酸化炭素排出量(t-CO2)
メニューA				
メニューB				
メニューC				
合計	0	0.000		